



令和5年度 あわら市本荘小学校 スクールプラン

あわら市基本理念	ふるさとあわらを愛し、一人一人が夢や希望を持ち個性が輝く教育
教育目標	ねばり強くがんばり 心やさしく 健やかな子の育成
めざす児童像	・進んで学び表現する子(知) ・思いやりのある心やさしい子(徳) ・心身ともに健康でねばり強く努力する子(体)

重点目標			
【確かな学力】	【豊かな心】	【健やかな体】	【家庭・地域との連携】
<ul style="list-style-type: none"> ◎ 基礎的・基本的な学習内容の定着 ◎ つながり合う、主体的な授業づくり ◎ 「できた」「わかった」と感じる授業づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 互いに認め合い、励まし合う 温かい学校・学級づくり ◎ 多様な人間関係づくりと絆づくり ◎ 体験活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 基本的生活習慣の定着と 自己管理能力の育成 ◎ 体力づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 創立150周年を意識した ふるさと教育の推進 ◎ 教育活動の発信
具体的な取組			
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 月末確認テスト(国・算)の実施による学習内容の定着 ◇ 対話を通じた語彙力・言語能力の向上 ◇ 主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善 ◇ ICT機器の有効活用 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 漢字や計算の学習に熱心に取り組む児童90%以上 ○ 自分の考えや思いを伝えること、表現することが楽しいと感じる児童80%以上 ○ 「授業に主体的に取り組んでいる」と答える児童80%以上 ○ 「授業がわかる」と答える児童90%以上 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「聴く」ことを大切にした指導の徹底 ◇ 自分も相手も大切にできる心の醸成 ◇ 縦割り班活動・異学年交流の活性化 ◇ 自己肯定感を高めるための体験活動の工夫 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友達と仲よくし、自分や友達を大切にしている児童90%以上 ○ 「学校が楽しい」と答える児童90%以上 ○ 「みんなで何かをするのが楽しい」と答える児童90%以上 ○ 「自分にはよいところがある」と答える児童90%以上 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 健康への関心を高めるための指導の工夫 ◇ 家庭と連携した規則正しい生活習慣の定着 ◇ めあてをもち、主体的に運動するしかけと工夫 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歯磨き、早寝・早起き・朝ごはんを実行できる児童90%以上 ○ 家庭で決めたネット利用のルールを守ろうと努力している児童90%以上 ○ めあてをもって運動に取り組む児童90%以上 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 地域との連携、学校ボランティアの積極的活用によるふるさと学習の推進と150周年記念事業への積極的な参画 ◇ 本荘・新郷地区の歴史や「藤野徹九郎」に関する学習と、成果の発信 ◇ 各種お便り、ホームページの充実と積極的な情報発信 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域に関心をもち、意欲的に活動に取り組む児童90%以上 ○ 学校や児童の様子がわかると感じる保護者90%以上 </div>

めざす教師像		
◆児童の声に寄り添う教師	◆わかる楽しい授業を目指し、学び続ける教師	◆保護者、地域から信頼される教師

〈業務改善のための取組〉～すべての児童の笑顔と幸せのために～		
●学校行事、会議等の精選および見直しをもった事務処理等の遂行	●校務支援システムやICTの有効活用	●ライフワークバランスの意識向上

学校経営のスローガンは『つながり』 児童が通いたい学びたいと感じる「魅力ある学校づくり」